

第24組 広報

発行日
2015年5月1日
第165号
発行責任者
組長 美濃部俊裕

就任にあたって



組門徒会長 安居 重晴（浄教寺門徒）

新緑映える好季節となりました。第24組門徒の皆様には、お元氣で
ご活躍の事とお伺い申し上げます。

本年2月開催の門徒会臨時總會におきまして、不肖にも第24組門徒
会会長にご指名いただき非力を顧みず拝命いたしました。

幸いにも、現役時代はそれぞれの方面で活躍された精鋭の役員、幹事
さんとともに心強く始動したところでございます。第24組の行政機関

としての活動に邁進してまいりたいと考えて居ります。新役員の方々は、下記の通りです。
何卒宜しくご指導、ご協力をお願い申し上げます。

さて、「宗祖親鸞聖人の教えが、本当に聖人と向き合って、その教えを我が身にいただいているの
か」と言う真摯な問いに対して、本山が行政指導的に企画され、同朋会運動が始まり既に53年が経
過しているとお聞きしています。毎日の生活に不自由を感じる事なく、幸せな生活を営む事ができる
現代人には、聖人の教えをいただく事に疑問をいだいてしまう。その疑問に対して、わかりやすく、
時代に合った聞法で説いてゆく活動が「同朋会運動」であると考えます。

第24組では、親鸞聖人の足跡をたどり、歴史を学びながら、その教えを理解する活動も行われて
います。今後の事業計画の中にも、お寺参りは年寄りの仕事ではなく、若い層の方にも楽しみながら
参加できるような活動を推進してゆく事が大切と考えております。今後の活動に注目していただき多
くの方に参加いただければ大変な喜びとするところでございます。

末筆ながら、皆様のご健康を願って就任のご挨拶とさせていただきます。

24組門徒会 役員 *敬称略

[会長]	安居重晴 (浄教寺)	[副会長]	川隅 治 (明楽寺)
[会計]	片山敏晴 (双林寺)		
[幹事]	高山明朗 (了覚寺)	[幹事]	弓削専治 (妙覚寺)
[幹事]	七里従三 (立円寺)	[幹事]	水上喜久男 (猶存寺)
[幹事]	富岡 司 (来入寺)	[幹事]	堀江正雄 (残景寺)

お寺の掲示板

らいにゆうじ
来入寺

きのもちようせんだ
木之本町千田

今回は、木之本町千田の来入寺さんを訪問しました。

千田は、集落の中央を国道八号線が通り、集落を囲むように田んぼが広がっています。当地は九組からなる自治会で、この集落全体では約百戸からなっており、当寺は唐川道と云われる国道八号線から唐川へ通じる道路の北側にあります。

掲示板は、正面左側にあり

『困ったら 困るのが よいのです』

それを 困るまいと 我を張るから 問題なのです』
というお言葉が書かれてありました。文面は美濃部俊裕住職が、講習会や本などから感動した言葉を坊守さんと考えて、一ヶ月に一回書いているとのことでした。

その文面は、当寺の前の道が学生さんたちの通学路になっている為、学校の行き帰りに、掲示板を読む生徒たちがいて、「書いてある言葉が解らないので、教えて欲しい」と質問してきた学生さんがいたことが有り、「なるほど、掲示板を読んでくれている学生達も居てくれているんだ」と、気付き、それ以来「学生達が読んでも解るような言葉で住職さんと坊守さんと相談しながら、文章や言葉で書いて掲示板に貼っています。」と話して下さいました。

私たちも、つい・お寺は、大人と子供がお参りする所・と思ってしまう、学生達のことを忘れがちになりますが、決してそうではないのだと、気付かされました。

千田は、「日頃、軒先でお年寄りが、世間話などして和やかな集落である。」ともお話しされていました。

(取材・広報委員 富岡 司)



蓮如上人御影道中

御影道中は、蓮如上人の没後、北陸での教化のご苦勞とその徳を偲んで、吉崎御坊(吉崎別院)で嚴修される御忌に、上人の御影を本山よりお迎えして勤められたのが始まりであると伝えられています。

以来、上人が歩いたといわれる約二百四〇キロの道程を、随行教導や宰領をはじめとする供奉人(くぶにん)方が御影と共に歩む御仏事として三〇〇年以上の間連綿と続けられています。道中は真宗本廟における御下向式「四月十七日」に始まり、約一四〇箇所の会所に立ち寄り上人の御教化にあわれながら、御帰山式(五月九日)をもって終了します。

福井県吉崎別院での御忌法要(四月二十三日〜五月二日)の後、京都真宗本廟に向けて帰路約二八〇キロの道程を八日間かけて帰山されます。

当地には五月五日(火)午後二時三〇分ごろに柳ヶ瀬景好寺に立ち寄りされ、余呉町を経由して夕方には木之本町明楽寺にご到着されてお泊りになります。明楽寺では、同日午後八時より本堂でお勤めがあり、随行教導の法話があります。

是非お誘い合わせてお参りくださるようご案内申し上げます。



東本願寺出版部

春のつどい



4月3日(金) 10時から高月町唐川の長照寺にて春のつどいを行いました。当日の天気は朝から曇り空で、

今にも雨が降り出しそうな様子でしたが、子ども達の参加は75名、引率の方や保護者の方、スタッフなど全てを合わせると総勢100名を超える行事となりました。

まず始めに開会式を本堂にて行い、真宗宗歌、ちかい、お勤めをし、美濃部組長に挨拶をして頂きました。今回は花あかりの方々に来て頂き、4曲の歌を歌って頂きました。子ども達と一緒に歌うこともありました。仏教の歌を聴く機会が普段ないので、子どもの行事でその機会を得ることが出来たことは素晴らしいと思います。

その後は休憩をはさみ、トランプを使用した宝探しを行いました。一人一人に大きいトランプを一枚渡し、そのトランプと同じ柄・数字の小さいトランプを外から探してくる、といったものです。大きいトランプと小さいトランプが揃ったら番号が書かれた紙がもらえ、その番号の順にガチャガチャが出来ます。子ども達は見つけることがとても上手で、早すぎて景品の準備が間に合わない程でした(因みにガチャガチャの景品はお菓子です)。景品は何種類もあったので、子ども達の反応は悲喜こもごもでした。目玉であった「春賞」が出なかったのは主催した側としても残念でした。

ゲームの後には閉会式を行い、再び美濃部組長に話をして頂き、最後に恩徳讃を歌って春のつどいは終わりました。

今回の行事は当初予定していた参加人数を遥かに上回るものであったので、スタッフ(4人)だけでは手が足らず、会所の寺族の方やご門徒の方々、引率の方に手伝って頂きました。誠に有難うございました。無事に何事もなく盛会の内に終わることが出来たのは皆様のおかげであったと思います。心配していた天気もゲームの終わりまで持ちこたえたので本当によかったです(なんとゲームが終わったとたん雨が降り出しました。ギリギリセーフ!)

藤(青少年部)

花あかりの皆さん



「春賞」出なかった…!



ガチャ中。



お土産の
しおりです



同朋大会

長浜教区第24組

◆6月7日(日)午後1時より

会場；明德寺(木之本町黒田)

講師；真城 義麿氏

(四国教区善照寺住職；前大谷中高等学校長)

五村別院(五日会)

(長浜市五村)

蓮如上人御影道中

お立ち寄り

日時 5月6日(水)

午後1時から3時

講師 黒田 進氏

(第14組 満立寺)

《しんらん講座》

講師 一楽 真氏

(大谷大学教授)

*日時 5月18日(月)

第20回 無義をもって義とす
歎異抄第10章

*日時 6月15日(月)

第21回 聞いた者の責任 第10章

*会場 長浜別院大通寺

時間 午後2時～4時

受講料 1回500円

(年間3,000円)

《ご坊さん人生講座》

★日時 5月26日(火)

講師 鎌倉 幸子氏(国際ボランティア会)

★日時 6月10日(水)

講師 出雲路 修氏(大聖寺教区)

□会場 長浜別院大通寺

時間 午後2時～4時

受講料 500円(年間3,000円)

組、各寺の法座のご案内

会場	法座名	期日	法話者名等
猶存寺(布施)	寺族協議会	5月9日(土)18時	
妙覚寺(東柳野)	永代経	5月25日(月)10時・13時半	一色 孝氏
双林寺(西物部)	永代経	6月28日(日)	住職
明楽寺(木之本)	花まつり	5月5日(火)9時～	象のバレット
	蓮如上人御影道中	〃 20時	11;30 北国街道 随行教導
樹徳寺(田居)	永代経	6月7日(日)10時・1時半	祖父江 佳乃氏